

# 岐阜県商店街だより

第392号 2017.4.20 4月号

発行元

岐阜県商店街振興組合連合会

岐阜市藪田南5-14-53

TEL058-277-1107

## 大垣

3/5(日)

## 楽しいイベントいっぱい！ 若々しく進化を遂げる元気ハツラツ市

■主催：大垣市商店街振興組合連合会 ■後援：大垣市・大垣商工会議所

### ■今年最初の元気ハツラツ市スタート！

「それでは、行きますよ～。商店街の皆さん！市民の皆さん！今日も1日、元気に楽しみましょう！」

穏やかな天候に恵まれた、3月5日の日曜日。松本実行委員長の威勢の良い掛け声により、今年最初の元気ハツラツ市が始まりました。

大垣市商連主催によるこの元気ハツラツ市は、今年で8年目を迎えます。毎回、3～4万人の人で賑わっており、今回も多数のお客様が商店街にお越しになりました。

### ■1,000人に及ぶ御稚児行列

商店街に隣接する大垣城からは、大垣市商連の小倉理事長の先導のもと、装束を身にまとった子供たちが御稚児行列を作って、商店街へと歩いていきました。主催者発表によると、この御稚児行列に参加した人数



▲大垣城を出発する御稚児行列

は、なんと約1,000人！地域住民の関心の高さを感じました。

行列の先頭に並んでいた方にお話をお伺いしたところ、「今日は10時30分からのスタートですが、朝の9時から並んでいます。今年で3回連続参加したことになります。なかなか御稚児ってないので、大垣でやってもらえるのは有り難いなあ、と思いながら毎回参加しています。来年もあるかなあ、と期待しています。」と、お話されていました。

普段は商店街にはあまり来られないのですが、子供の健やかな成長を願う親御さんたちのニーズを的確に捉え、そこから商店街の新たなお客様へと繋がっていくことが思い描ける、とても素敵なイベントでした。

### ■集客力大幅アップ！第4回大垣めしグランプリ

元気ハツラツ市のメインステージである新大橋ステージでは、大垣らしい味を代表する「大垣めし」を、市内で提供する飲食店の候補メニューの中から決定する、第4回大垣めしグランプリの表彰式が開かれました。この大会では、お客様からの投票総数によって、グランプリ、準グランプリが決定されます。

今回、グランプリを獲得したのは、大垣市栗屋町3にお店を構える「パスタハウス



#### ▲第4回大垣めしグランプリ表彰式の様子

スズヤ」さんの「スズヤセットの手作りハンバーグ」。早速、受賞者の方に喜びの声をインタビューしました。

ーこの度はグランプリ受賞おめでとうございます。今の率直なお気持ちをお聞かせください。

「実は、第2回大会でも、たらこ生クリームパスタでグランプリを受賞してしまっていて、今回で2度目のグランプリとなります。本当に感無量です。長い間来てくださっている多くの常連のお客様のおかげだと思っています。今回受賞したのは、そのたらこ生クリームパスタとハンバーグを組み合わせたもので、当店の最強メニューです。ハンバーグは、前身の食堂時代から数えて40年になるメニューで、その間ずっと愛され続けているものになります。価格は930円と大変お得になっており、遠くから大垣に観光でお越しになったお客様からもご好評をいただいています。」

ー前回グランプリを受賞されてから、お客様の数に変化はありましたか？

「第2回大会でグランプリを受賞して以降、お客様は本当に増えました。当店は私も主人も控えめなので、地元大垣の人から見ても目立たなかったのですが、グランプリ受賞をきっかけに当店を知っていただいた方がすごく増えました。今回またグランプリを受賞したので、更にお客様が増えればいいなと思います。」

ー前回グランプリを受賞されたことは、マスコミなど

で取り上げられたのでしょうか？

「前のグランプリについては中日新聞に載りました。その結果、名古屋からも沢山お客様がお見えになりました。あとは、口コミです。今の若い人は、料理の写真をまず撮ってインターネットに掲載しますよね。それでどんどん広まっていっています。お客様が宣伝してくださる、今はそういう時代ですね。」

大垣めしグランプリという商店街のイベントが、個店の集客力向上のきっかけとして大きな役割を果たしていることを、まざまざと感じさせてくれるインタビューとなりました。

■若い世代に来てもらえる商店街でありたい

今回の元気ハツラツ市では、ご当地アイドル「むすび@せんせーしょん」のステージあり、コスプレの参加者あり、また、岐阜経済大学マイスター倶楽部協力による学生さん主体の「まちなかカフェ」ありなど、若者向けの試みが多数見受けられました。商店街として若者をどのように捉えているのか、松本実行委員長にお話を伺いました。

「元気ハツラツ市は8年目を迎え成長してきましたが、もう一段階踏み込むには、普段来ていない若い世代をどうやって取り込んでいくかが大事になると思っています。そもそもハツラツ市を始めた理由は、年配の人が多くなってきているという商店街の



▲カフェでお仕事中の岐阜経済大学の学生さん

危機感から。一度、商店街を離れた後に帰ってきた地元の人がいるというのは、昔、商店街にいた記憶があったからだと思います。ある種のノスタルジーや、子供の頃に商店街にいた体験があることで、戻って来ようという気にもなるものです。元気ハツラツ市に参加している子供たちは、それを体現しつつあるかなと思います。前回から、高校生や専門学校生も元気ハツラツ市に参加してもらうようにもなりました。お客様が商品を見るというだけでなく、イベントに参加することもできるのが、ショッピングセンターとは違う商店街の大きな特徴だと考えています。」

こうした松本実行委員長のお話通り、歩行者天国の路上では、先程の御稚児行列をはじめ、多数の子供たちが楽しく過ごしている姿が見られたり、また学生さんがコスプレの参加者に話しかけたりというように、多くの若い世代が商店街に来ているように感じました。

今回は、4月2日（日）に「アニメフェスティバルおおがき」と題して、元気ハツラツ市が開催されます。映画「聲の形」のヒットで一躍有名になった大垣らしいテーマで、ますます多くの若者の姿が商店街で見られるのではないのでしょうか。これからも、目が離せません！

**柳ヶ瀬**

3/19(日)

## 目指すは東海で1番創業が生まれる街！ 益々盛り上がるサンデービルディングマーケット

■主催：サンデービルディングマーケット実行委員会・岐阜柳ヶ瀬商店街振興組合連合会

### ■新プロジェクト、始動

冬の寒さも一段落。暖かな陽気にも誘われ、本当に多くの人で賑わった3月19日（日）の柳ヶ瀬商店街。この日は、毎月第3日曜日に開催されるサンデービルディングマーケット（以下、サンビルと表記）の開催日でした。



### ▲来街者で溢れるサンビル

2014年9月に産声を上げたサンビルは今回で31回目を数え、毎回県内外から

多数の出店者及び来街者を集めています。このサンビルにおいて、シンボリックな会場として位置付けられているのが、柳ヶ瀬商店街の中心に位置しているロイヤル劇場ビル。ここには昭和の名スターが描かれた看板が数多く設置されており、古き良き時代の雰囲気現代にもしっかりと残しています。

このロイヤル劇場ビルの1・2階の空き区画は、2015年11月からウィークエンドビルディングストアーズという、サンビルと連動した週末出店のスペースとして運営されています。そして、2017年3月、新たなプロジェクトがスタートしました。その名も「ロイヤル40（ヨンマル）」プロジェクト。これは、同ビルの空き区画をショップ+アトリエスペースとしてリノベーションし、新たな出店者を募るプロジェクトです。

特徴的なのが、サンビルのターゲット層に合うショップや、ハンドメイド・クラブ

トをはじめ、独自性の高い商品を扱うショップといった出店条件を定めていること。このプロジェクトを運営する民間会社「柳ヶ瀬を楽しいまちにする株式会社」（以下、まちづくり会社と表記）が出店選考を行い、それを通過した出店者が晴れてテナントをオープンできる仕組みになっています。

このプロジェクトでは、早速、有名なアパレルブランドが同ビルに出店を決めており、幸先の良いスタートを切ったと言えるでしょう。



▲有名アパレルと昭和のスターが隣同士に  
■東海で、一番創業が生まれる街を目指して

サンビルという月1の大規模な出店イベントに始まり、ロイヤル劇場ビルを舞台とした週末出店、そして今回の新たなプロジェクトにおける恒常的な出店の促進という一連の施策。この流れから、イベントを一過性に終わらせることなく、日常的に人々が商店街に来て買い物を楽しんでもらえるように、段階的に施策を進化させている様子が伺えます。このような一貫した戦略を持つことは、商店街が目指したい姿に最短で近付くために欠かせないポイントです。

それでは、柳ヶ瀬商店街が目指したい姿とは一体何なのでしょう。柳商連副理事長で、まちづくり会社の代表も務める岡田さんによると、それは「東海で一番創業が生まれる街」だと言います。

「商店街の再生を考えたとき、この街で商

売をしたいという人が出てくるのが大事な、と思うんです。そのために、街全体に創業を応援する空気があったり、創業のイメージがしやすかったりすることが必要だと考えています。」

岡田さんの言葉通り、実際にサンビルを取材する中で、ゆくゆくは本格的に創業したいと話す出店者の方にも出会いました。

「今は自分のお店はないですが、サンビルに出店することでお客様に自分のことを知ってもらいたいと思っています。現在、お店の物件を探している最中です。」と出店者さん。こうした創業を志す人たちが、サンビルで今日もお客様との交流を楽しんでいます。



▲来街者に声を掛ける出店者

柳商連の林理事長は、「最終的には、サンビルに出店している人たちが、柳ヶ瀬商店街の空きビルに入っていただけるような仕組みにしたい。」という構想を抱いています。

サンビルから始まった創業支援の輪は、今も着実に前進しています。少しずつ、一歩ずつ。

■昭和の柳ヶ瀬と、サンビルとのコントラストが面白い

ロイヤル劇場ビルに限らず、柳ヶ瀬商店街には昭和の面影を残すビルが多くみられます。実際に歩いてみると、まるで昭和にタイムスリップしたかのような錯覚を覚えるほどです。その一方、サンビルに代表される若者向けの企画を展開していることで、

商店街全体が新旧入り混じった独特の雰囲気醸し出していました。それは、まさに柳ヶ瀬商店街にしかない空気感。

岡田副理事長は、こうした商店街の雰囲気について、次のように話してくれました。

「柳ヶ瀬の強みは何だろうと考えていくと、大人の夜の街とか、ちょっと頑固な店主がいるとか、昭和の雰囲気が残っているとかが出てきて、それは守っていこうと。サンビルやロイヤル40プロジェクトでは、若い子にスポットを当てたりしているのですが、決してそこだけではなくて、昔からあるお店の良さも守っていきたいと思っています。そうしたものをベースとすることでコントラストが生まれ、サンビルやロイヤル40プロジェクトが面白くなるのです。」

商店街に今も残るビルの多くはハードとしては老朽化しているものも目立ちますが、一方で、そこに残る記憶というのは今も新鮮な発見を与えてくれます。しかも、それは他地域の商店街にはない、その土地ならではの一回性の出来事から形作られます。そういう意味では、古いビルには地域資源と呼ぶにふさわしいソフト的な要素が詰まっているとすることができます。

柳ヶ瀬商店街はそこに着目し、古き良き昭和の柳ヶ瀬を守りつつも、これからの商店街を担う若者の出店を積極的に受け入れてきました。その結果、柳ヶ瀬商店街でしか味わえない空気感を作り出すことに成功しているのです。

【取材・記事 中小企業診断士 加藤正浩】

## 平成29年度予算 地域・まちなか商業活性化支援事業

本事業は、商店街等を基盤として、地域経済活動の持続的発展を図るため、地域住民等のニーズや当該商店街を取り巻く外部環境の変化を踏まえ、地方公共団体と密接な連携を図り、商店街組織が単独で、又は商店街組織がまちづくり会社等の民間企業や非特定営利活動法人等と連携して行う6つの分野に係る公共性の高い取組を支援する事業です。

### 【支援対象となる6つの分野】

1. 少子・高齢化
2. 地域交流
3. 新陳代謝
4. 構造改革
5. 外国人対応
6. 地域資源活用

### ○補助率

2／3以内

### ○補助上限額及び下限額

1. 自立促進調査分析事業

上限額：500万円

下限額：100万円

### 2. 自立促進支援事業

上限額：2億円

下限額：100万円

### ○対象事業者

商店街組織又は商店街組織と民間事業者の連携体

### ●商店街組織

- ① 商店街振興組合、事業協同組合等において組織される法人格を持った商店街組織
- ② 法人化されていない任意の商店街組織であって、規約等により代表者の定めがあり、財産の管理等を適正に行うことができる者
- ③ ①②に類する組織

### ●民間事業者

当該地域のまちづくりや商業活性化、コミュニティ活動の担い手として事業に取り

組むことができる者であり、定款等に代表者の定めがあり、財産の管理等を適正に行うことができる者

○補助対象支援事業

1. 自立促進調査分析事業
2. 自立促進支援事業

○募集期間

平成29年3月31日(金)～

平成29年5月9日(火)

○問い合わせ先

中部経済産業局 産業部

流通・サービス産業課 商業振興室

TEL: 052-951-0597

FAX: 052-961-9885

## 当連合会ホームページリニューアル Facebookページ開設

平成29年3月31日(金)に、当連合会のホームページがリニューアルオープンいたしました！色々な情報をたくさん発信していけるよう努力して参りますので、皆様からの情報提供のご協力をお願い申し上げます。ホームページリニューアルに伴い、Facebookページも開設いたしました。こちら

もホームページ同様、情報を発信をして参りますので、「いいね！」をしていただけますと幸いです。

【岐阜県商連ホームページ】

<http://gifu-kenren.jp/>

※ホームページからFacebookページへ行くことができます。

### 岐阜県からのお知らせです

## 自動車税は **5月31日** までに 納めましょう！

《自動車税は、県民のみなさまの教育・福祉などのために役立てられています》

#### 【納税方法は次のとおり】

- 銀行などの金融機関
- マルチペイメントネットワーク (Pay-easy (ペイジー))



Pay-easy マークの印字がある場合は、金融機関及び郵便局のPay-easyに対応しているインターネットバンキング又はモバイルバンキング、ATM等を利用して納付可能！

- 全国の主なコンビニエンスストア等

サークルK、サンクス、セブン-イレブン、デイリーヤマザキ、ファミリーマート、ミニストップ、ヤマザキスペシャルパートナーショップ、ローソン、MMK設置店

- 携帯電話やPCを利用したインターネットによるクレジットカード納付

24時間ご自宅からも外出先からも納付手続きが可能！

(納付手続き期間は、5月8日0時～5月31日24時まで)

・利用できるクレジットカードは、以下のマークがついているものです。



・税額のほかに、**324円の決済手数料**が必要となります。

自動車税についてご不明な点は、

- ・岐阜県庁ホームページ「自動車税の納税」バナーをクリック！
- ・岐阜県自動車税事務所 ☎058(279)3781

※詳細は納税通知書に同封のチラシをご覧ください。

ネット納付のアクセスは、  
【QRコード】



【検索は】

Yahoo! JAPAN で

公金支払い！

検索

岐阜県商店街だよりは、岐阜県からの補助金を受けています。